

No.2519

赤目四十八滝～香落溪

2016年7月10日(日)晴

参加者：高石(L) 浅田 奥屋 大西 桜井 鳴原 中村(記)

九州に大雨を降らせた雨雲の行方を気にしていたが日曜日になると、朝から快晴です。近鉄鶴橋駅に8時集合のところ、集まったのは2人、そして国分駅で3人、八木駅で1人、赤目滝口バス停で1人と、7人が集合して9時50分 赤目48滝へスタートです。カシヨウウセンターで入山料400円也を払い滝道へ行くと前日までの雨で水量が大幅に増えており、不動滝の高さはそれ程ないが(15m)勢いに迫力満点で涼風を感じ乍、千寿滝、布曳滝、等見ながら10時40分に百畳岩に着く。5分休憩後、健脚向きコースへ、荷担(ナイ)滝、雨降滝、琵琶滝等過ぎ最後の岩窟滝に11時35分着。

取り敢えず昼食にする。赤目48滝と並んで、溪谷美で知られるもう一つの香落溪は、昨日の雨で足元が大変悪いと、途中で出会ったパトロールの人が、私の顔を見て引き返されては、と言われて居た。

本命を前にして残念だったが私はここで、引き返すことにした。12時15分落合のバス時刻が気になる6人はまず、出会茶屋へ向かう。話によると、川沿いの延長で気分の良い道だったそうです

香落溪は両岸に岩峰の迫った細い下り道で、室生火山群に属している垂直の規則正しい柱状や板状の珍しい岩が続き大自然の絵巻みたいに美しい溪谷美と案内書に載っていたが実際は、少し登りがあったから、すぐ下りに入り足元は滑りやすい、樹林帯だったそうです。2時0分に落合のバス停に着き。2時29分発のバスに40分揺られて近鉄名張駅着。3時27分の急行に乗車する。

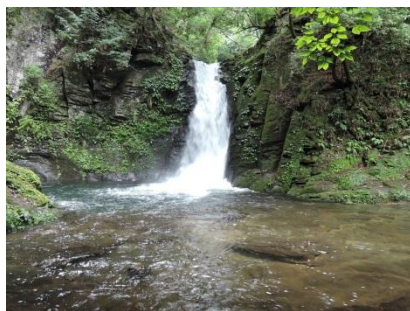
私は下山すれ違い待ち、等で遅くなり3分違いでバス乗り遅れ、近鉄電車も1本待って三本松駅より合流する、でも後々の話が聞けてメダシ メダシでした。4年振りのお花見以外の山行に参加させて頂きまして大変有難う御座いました。病み上がりにトレーニング不足で凶々しくお邪魔しまして相済みませんでした。やっぱり山歩き(?)は いいですね。



千手滝



布曳滝



琵琶滝